

發刊の辭

理工學研究所は、元帝國大學航空研究所の施設を繼承して、昨年三月末新に設立せられたものである。その目的は理學（物理、化學）及び工學一般の基礎的及び應用的研究を行ふにある。所員は東京帝國大學の教授及び助教授であつて、現在 35 人居る。

本所は設立後未だ一年に充たないけれども、其の研究事業は相當に進捗して居り、研究の完了せるものも續々出て來る状態である。従つて、その成果を發表する必要があるので、この報告（月刊）を刊行することとした。

然るに、現在の状態では、我々の希望する様なものを印刷發行することは資材費用等總べての面で不可能であるので、とりあえず各論文約 4 頁とし、全體で 16 頁位として發刊することとした。4 頁では思ふことはとても述べられないと云ふ嘆聲も起つたが、書いて見れば 4 頁あれば相當に書けると云ふ意見に變つて來たので、當分の間これであきらめることとした。今後餘裕が出來れば、勿論頁數も殖やし、更に歐文報告をも發刊したい希望である。

尙本報告刊行に當つてはコロナ社の熱心なる努力に負ふ所が多いことを附記して謝意を表する次第である。

昭和二十二年一月

東京帝國大學理工學研究所長

小林辰男